

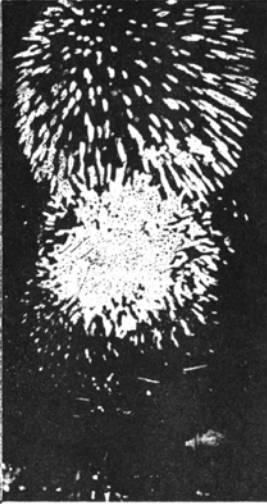


市祭行事は7月25日最終をむかえて、仮装パレードはなやかに展開されました。

連日の好天に水銀柱はぐんぐん上昇、38℃を示す文字通りの炎天下2万人の出入の中を練り歩くパレードは市祭のさいごを飾るにふさわしく、午後5時大野市長の感謝と激励の辞で幕を閉じました。

(写真は和楽おどりと花火)

ごきざかパレード



個人8名と8団体を表彰

大野市制施行記念式は、7月1日午後2時より大野公民館でおこなわれ、市勢の発展に尽くされた次の方々と団体に市長から表彰状が贈られました。

- 自治功労者 笹島竜人、安川又右衛門
- 産業功労者 松田彦一郎
- 国保功労者 齋藤 栄治
- 児童福祉功労者 荻野芳霖
- 教育功労者 滝波与六、面屋いへ、坂井 保
- 三カ年連続市税完納貯蓄組合 神明中、中保、上若生子、下裾各納税組合
- 環境衛生に尽くされた菖蒲池地域産業の進展に尽くされた上庄森林組合、大野専門店会
- 給食施設の完備に尽くされた有終小学校給食促進委員会

こんとバス転落続出 「運転手さん大丈夫ですか」「はあ一度も事故なし」「いつ頃から運転中?」「きのうから…」



毎日200名が受講 市の夏季農業大学

7月22日から有終南校で開かれた夏季農業大学は連日満員の盛況で、全科目受講者120名(内女20名)と平均70名の専門科目の受講者が詰めかけ連日の暑さの中で熱心な学習の姿が見られました。こうして1週間専門講師の熱心な指導を受け28日には修了証書が授けられました。

(写真は受講風景)

お知らせ 8月10日から順次ツベルクリン反応BCG接種が行われます。通知を受けた方はもれなく受診して下さい。



事務の取扱いがかかる 8月1日から 第一次事務改善

8月1日から窓口の一本化と、事務の再配分による合理化をねらいとした機構改革が実施されました。

ことしの4月から事務改善委員会を設けて調査研究を進め、専門の方の診断を基礎として全行程を三段階に分け、第一次改善では

- ①将来は住民記録を担当する市民課にすべての窓口事務を集中させることを前提として、現在移管の可能な窓口事務を市民課に移した。
- ②商工と観光を併せて商工課を独立した
- ③保健課と民生課のなかで市民課と税務課に移された事務が多いので、両課を併せて厚生課とした。
- ④福祉事務所を独立した。これ等は6月の定例会議で 大野市課室設置条例の一部改正案が可決されて8月1日から実施されたもので、具体的な内容の主なものはお次のとおりです。

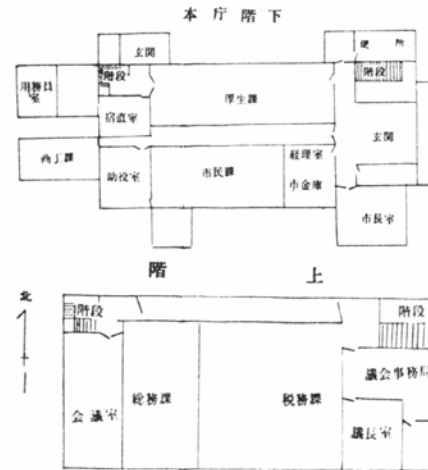
用事の大半は市民課で 大切な住民登録

市民の便利を第一として、皆さんの用事が一つの窓口ですまされ、これまでのように幾つもの窓口をまわらなくてもよい仕組み「いわゆる窓口の一本化」がこんどの改善の最も大きなねらいです。

例えば住民の異動があつた場合、一カ所で住民登録～主食配給～選挙人名簿～国民健康保険～市民課税～国民年金などが連続的に役所の内部で整理されることとなります。

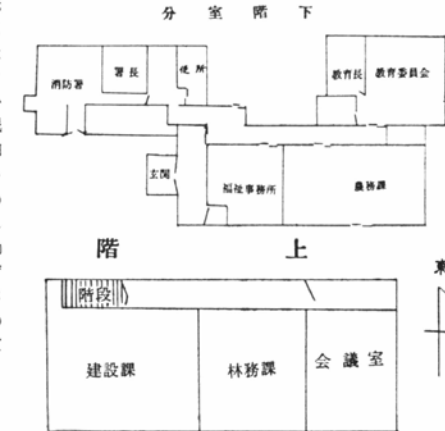
このためには先ず住民の実態をよく知らなければならぬので、3カ月かかつていろいろと調査し、住民カードを作り市内に一人もこのカードにのらない人ないようにしましたので、今後異動されるときは必ず異動届をして下さい。又事務処理の方法も改善されて

庁舎内各課配置図



発行 福井県大野市役所 編集 大野市 総務課広報係 印刷 松浦印刷所

7月の人口のうごき	出生	男 21	女 23	計 44
	死亡	15	18	33
	転入	78	79	157
	転出	67	70	137
	世帯	9,093		
	人口	47,276	男 22,969	女 24,307



むだな手間をはぶき、能率を高めるよう研究されました。

市民課で新しく取扱う業務は

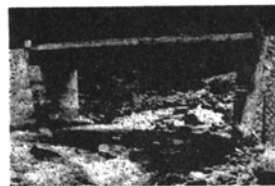
- ① 国民年金関係の各種届(民生課)
- ② 日雇健康保険関係の各種の申請(民生課)
- ③ 妊産婦の受付、母子手帖の交付(保健課)
- ④ 自動車の臨時運行許可申請、ナンバープレートの交付(建設課)

付、傷病手当、分べん費、出産手当などの請求。

以上のほか、皆さんの納められる手数料の徴収を代行したり、いろいろの証明をしたり、直接皆さんに關係のある仕事は殆んど取扱いようになります。更に又機構も改らためて記録係と窓口係の2係とし、窓口係は主として受付関係を担当して便宜をなすこととなりました。なお、これまでの養務課(本庁階上)は税務課、税務課は厚生課 保健課(分室)は農務課、民生課(分室)は福祉事務所となり、商工課は助役

新設の八千代橋 第1期工事完成

市道黒谷・木落線の真名川を渡る八千代橋第1期工事がこのほど完成しました。この橋は上庄地区(御給)と富田地区(木落)を結ぶ延長182メートル、幅3.6メートルで、市道では最も大規模な永久橋(ポストテンションビーム工法)で、昨年11月にその第1期工事として(工費859万円、長72メートル)着工し、今年7月に工事が終了、第2期工事110メートルも今年年度中に着工し、36年度には全工事が完成する予定です(写真は八千代橋)



永久橋として完成 下打波地保

昨年の水害で流失した林道谷山線(下打波)1~2号橋(1、2号とも長さ12m幅3.6m)の復旧を急でございましたが、このほど工費251万円で永久橋として7月末に完成しました。

(写真は完成した谷山1号橋) 室の後方にそれぞれ場所がえされました。



風見鶏 年12月、県の事務能率改善指定市に推された大野市は、その準備を進めてきた

この8月1日から市役所で各課の再編成をする。昨月12月、県の事務能率改善指定市に推された大野市は、その準備を進めてきた

も特長だと思ふ。保健課の保険税、民生課の市住宅費などの賦課徴収事務は全部税務課へ入った。お金の徴集ほど手間のかかるものはない。そのために本来の仕事がそれに食われておろそかになりがちなことが多々ある。例え、小、中学校などの

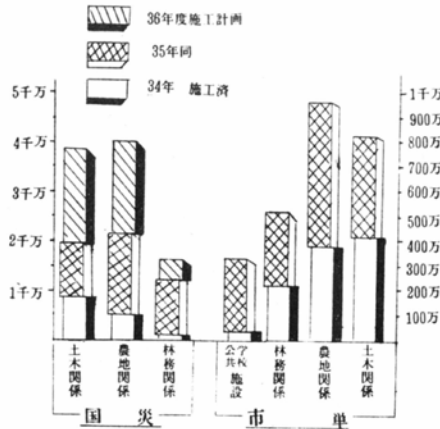
先生がその事務の大半がお金集めになつている現状等は、お役所ではないがよく似た例である。▼仕事の能率とは、各個人の力量手腕にも大いに關係があるが、働きやすい機構にすることが第一条件である。それに事務の仕易い器具等の整備

しい市役所の建物の中で、どうしたら一番役所としての機能がよくなるか、と考え悩みつづ進む役所の姿は好感が持たれる。この機会に市民センターとしての役割を十二分に発揮せんことを心から切望して止まない。

災害の復旧を急ぐ 市単の事業は本年完了

昨年8月末曾有の災害を受けてから早や1か年を経ましたが、皆さんのご協力を得て市の復旧事業も着々と進んでおります。復旧事業は3年計画で実施され、最初の34年度分として24,852千円が完了、35年度分56,900千円が計上され実施中で、昭和36年度中には全部完了の予定となっております。この費用の財源は別表のとおりで、グラフに見るような計画で実施されます。

災害復旧現況



観光は六呂師を 中心に 鈴木教授が診断

市の観光事業を推進するため、商工課および商工会議所は7月19日、東大農学部鈴木忠義氏を招き観光診断をしてもらいました。

これはことし第3回目の診断ですがやはり大野市の観光は六呂師スキー場を中心として経ヶ岳を整備し四季型の観光地として計画されるべきであり九頭竜、真名峽、六呂師高原を結ぶ観光ルートを考えるのが良いとのことでした。

(写真は診断中の一行)



レントゲン診断 を受けましょう

次の日程でレントゲンの間接撮影による一斉検診が行われます。保健所のレントゲン車が直接皆さんの村まで参りますから、全員もれなく撮影されるようおすゝめいたします。なお故なくして検診を受けられないと罰せられることがありますから御注意下さい。

レントゲン間接撮影日程

8月1日	8~11時	深井神社
"	13~15時	下黒谷
"	16~17時	千年
2日	8~11時	阿難祖分校

"	13~16時	小山出張所	19日	8~16時	阪谷小学校
3日	8~11時	櫻集会場	22日	8~11時	七板
"	13~16時	篠座神社	"	13~16時	松丸分校
5日	8~11時	西山(笹島弘宅)	23日	8~11時	中休
"	13~16時	木本分校	"	13~16時	蔵生小学校
8日	9~11時	佐開(山岸宅前)	24日	8~11時	富田農協前
"	13~16時	五条方分校	"	13~16時	富田小学校
9日	8~11時	平沢	25日	9~16時	堂島、金山、小黒見、柿ヶ島
"	13~16時	友兼 専福時	26日	8~11時	森目道場
10日	8~11時	医王寺農協前	"	13~16時	富島
"	13~16時	吉神社前	29日	8~11時	塚原開拓
12日	8~11時	中掘(板橋毛)	"	13~16時	井ノ口
"	13~16時	上庄小学校	30日	9~11時	鳩ヶ湯
16日	9~11時	若生子小学校	"	13~15時	上打波小学校
"	14~16時	宝慶寺小学校	31日	9~11時	下打波小学校
17日	13~16時	六呂師公民館	"	13~16時	五箇出張所

『未提出の方は早く』

国民年金に ついての 適用世帯調査表

国民年金の加入資格などを調べるために、区長さんからそれぞれ皆さんのご家庭へ適用世帯調査票を配っていたのですが、もうお出し下さったでしょうか。一日も早くご提出下さい。資格のあるなしにかかわらず全部書いていただくことになっています。なお年金加入は国民の義務ですから対象者はみんな入っていた方がいいですね。

国民年金の保険料の 前納と免除について

国民年金のあらましについては、前号にくわしくお知らせいたしましたから、今回は保険料の前納と免除についてお知らせいたします。

有利な保険料の前納
保険料の納入にあたっては前納制度があつて、前納者には年5分5厘の複利計算で割引されます。前納期間は10年以内とし、年を単位

として計算します。ただし全期間を一度に前納する場合はこの限りではありません。一例を挙げると、次表のように20歳の者の40年分の保険料は63,000円ですが、前納すると23,540円です。

前納時	前納期間	毎月払額	前納額	年支給額	金
20歳	10年	12,000	9,310		
40年	63,000	23,540	42,000		
25歳	10年	12,000	9,310		
30歳	35年	57,000	25,860	36,000	
30歳	10年	15,000	11,330		
35歳	30年	51,000	24,300	30,000	
35歳	10年	18,000	13,970		
40歳	25年	45,000	24,860	24,000	
40歳	10年	18,000	13,970		
45歳	20年	36,000	22,150	18,000	
45歳	10年	18,000	13,970		
50歳	15年	27,000	18,600	15,000	
50歳	5年	9,000	7,910	14,400	(69歳迄9,600)
10年	18,000	13,970			

わけて、しかもこの人が65歳になれば年額42,000円の年金が支給されます。65歳からの平均余命は12年といわれますから、それまで生きれば50万円の年金をもらえるわけです。

保険料の免除

保険料を納められない事情(生活保護法適用者、らい予防法適用者、母子障害年金の受給者)の人は免除されます。その他の人は知事に申請し、許可のあつた場合のみ免除されます。

- (入選標準から)
- 1 おじいちゃん年金あるね安心ね (小学生)
 - 2 いつかくるその日にそなえる年金だ (中学生)
 - 3 もとめる幸福もたらす年金 (一般)

ものしり一家



人 事

市の行政機構の一部改正にともなつて8月1日付でつぎのとおり職員異動を発令した。(カッコ内は旧任)

- 事務職員 笹島 真一(下庄出張所主任)
- △商工課長
事務職員 山村清太郎(五箇出張所主任)
- △林務課長
事務職員 出村外志雄(総務課)
- △市民課窓口係長
事務職員 安達修一(商工市民課)
- △商工課振興係長
事務職員 岸本始(福祉事務所)
- △乾側出張所主任
事務職員 桜田 平治(林務課)
- △五箇出張所主任
事務職員 松原 勇(総務課長)
- △厚生課長

- 事務職員 松田正治(保健課長)
- △総務課長
事務職員 渡安 亨(林務課長)
- △総務課長
事務職員 山田 涉(商工市民課長)
- △市民課長
事務職員 水上大二(民生課長)
- △福祉事務所長
事務職員 松蔭 旭(農事係長)
- △総務課第二課係長
事務職員 村中清(固定資産係長)
- △農務課農事係長
事務職員 沢田武雄(商工係長)
- △厚生課衛生係長
事務職員 矢田省三(衛生係長)
- △厚生課年金係長
事務職員 松田 樵(給付係長)
- △厚生課保険係長
事務職員 多田双大(資格徴収係長)
- △福祉事務所福祉係長

- 事務職員 伊藤吉之助(戸籍係長)
- △市民課記録係長
事務職員 鈴木与平(厚生係長)
- △下庄出張所主任
事務職員 笠松常和(市民課係長)
- △総務課第一課係長
事務職員 浅山 透(徴収係長)
- △総務課課税係長
事務職員 山中 幸蔵(総務課)
- " 安川 正一(乾側出張所)
- " 佐竹永美子(商工市民課)
- " 森本 利勝(保健課)
- " 林 信治(〃)
- " 加藤 健一(〃)
- " 山田 晃(〃)
- " 山口 花枝(〃)
- " 笹島 稜(〃)
- " 明石志げ子(〃)
- 技術職員 尾崎 美子(保健課)
- 事務職員 小林 時彦(民生課)

- 事務職員 前田 正從(〃)
- " 佐々木 徳(〃)
- " 土蔵 茂弘(商工市民課)
- 技術職員 朱省 真貞(建設課)
- " 井上 静枝(保健課)
- 雇 員 小池 好孝(民生課)
- △厚生課勤務
事務職員 土 川 始(民生課)
- " 酒井 信子(〃)
- " 前川 富雄(〃)
- " 熊野 昭治(〃)
- " 堂本 為夫(〃)
- " 佐藤善夫(〃)
- △福祉事務所勤務
技術職員 松田 勲(農場)
- 事務職員 岩井 秀子(経理室)
- △建設課勤務
事務職員 中兼惣右エ門(税務課)
- " 松本多嘉雄(商工市民課)
- △林務課勤務

- 事務職員 東野大(商工市民課)
- " 大石みさ子(〃)
- " 三井 文郎(税務課)
- " 前川 昭吾(税務課)
- △商工課勤務
事務職員 小林亮之助(保健課)
- " 松田五十三(下庄出張所)
- " 長谷川なみ(商工市民課)
- " 広瀬とし子(税務課)
- " 鶴林 とし(民生課)
- △総務課勤務
事務職員 西田 忠(保健課)
- " 深見不可止(〃)
- " 沢田 正義(〃)
- " 田中 恵(林務課)
- " 宮本 芳雄(総務課)
- " 神谷 修(〃)
- " 安部 繁樹(上庄出張所)
- " 加藤 弥市(保健課)

- 事務職員 桜田 達夫(阪谷公民館)
- △総務課勤務
事務職員 斎藤たきの(小山出張所)
- △農場勤務
事務職員 安川清治(商工市民課)
- " 桜井 礼子(〃)
- " 土谷 春栄(保健課)
- " 植村英二(商工市民課)
- " 林 秀子(〃)
- " 岸川一也(富田出張所)
- " 松原 定子(〃)
- " 川端正毅(商工市民課)
- " 遠藤 孝子(〃)
- " 持田 五子(保健課)
- " 堂本さだ子(総務課)
- △市民課勤務
事務職員 源藤 富子(建設課)
- △経理室勤務
事務職員 松田八重子(商工市民課)

- △富田出張所勤務
事務職員 佐々木静子(民生課)
- △市立母子寮寮母
事務職員 清水精一郎
- △総務課長を免じ総務課勤務
事務職員 楠 じ ず
- △市立母子寮寮母を免じ総務課勤務
事務職員 加藤 勲(税務課)
- △復職農務課勤務
事務職員 松村 治子
- △主事補を命ず総務課勤務
村上 信夫
- △道路手を命ず建設課勤務
技術職員 梅田与市
- △願により本職を免ず
助 役 池田重親
- △建設課長事務取扱
事務職員 松本 才市(事務局)
- △事務局係長